

(別紙)

食品表示基準について（新旧対照表）

改正後（新）						改正前（旧）							
食品表示基準について（平成27年3月30日消食表第139号）						食品表示基準について（平成27年3月30日消食表第139号）							
(総則関係)～別添 添加物1-6 (略)						(総則関係)～別添 添加物1-6 (略)							
別添 添加物2-1 既存添加物名簿収載品目リスト						別添 添加物2-1 既存添加物名簿収載品目リスト							
番号	品名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用途	備考	番号	品名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用途	備考
	名称	別名						名称	別名				
1	(略)						1	(略)					
2	(略)						2	(略)					
3	(略)							(略)					
4	アグロバクテリウムスクシノグリカン (アグロバクテリウムの培養液から得られた、スクシノグリカンを主成分とするものをいう。)	スクシノグリカン	(削除)	※	増粘安定剤	Agrobacterium Succinoglycan	4	アグロバクテリウムスクシノグリカン (アグロバクテリウムの培養液から得られた、スクシノグリカンを主成分とするものをいう。)		スクシノグリカン	細菌 (Agrobacterium tumefaciences) の培養液より、分離して得られた多糖類である。主成分はスクシノグリカンである。	増粘安定剤	Agrobacterium succinoglycan
5	(略)						5	(略)					
6	アスコルビン酸オキシダーゼ	アスコルベートオキシダーゼ ビタミンCオキシダーゼ	オキシダーゼ V.Cオキシダーゼ	※	酵素	Ascorbate Oxidase	6	アスコルビン酸オキシダーゼ	アスコルベートオキシダーゼ ビタミンCオキシダーゼ	オキシダーゼ V.Cオキシダーゼ	※	酵素	Ascorbate Oxidase
7	(略)						7	(略)					
8	(略)						8	(略)					
9	アスペルギルス・テレウス糖たん白質 (アスペルギルス・テレウスの培養液から得られた、糖タンパク質を主成分とするものをいう。)	ムタステイン		※	製造用剤	Aspergillus terreus Glycoprotein	9	アスペルギルス・テレウス糖たん白質 (アスペルギルス・テレウスの培養液から得られた、糖タンパク質を主成分とするものをいう。)	ムタステイン		糸状菌 (Aspergillus terreus) によるブドウ糖、澱粉及び大豆ミールの発酵培養液を除菌し、硫酸アンモニウムにより分画した後、脱塩して得られたものである。主成分は糖タンパク質である。	製造用剤	Aspergillus terreus glycoprotein
10	(略)						10	(略)					
11	(略)						11	(略)					
12	アナトー色素 (ベニノキの種		アナトー カロチノイド	ベニノキ科ベニノキ (Bixa orellana LINNE) の種子の被覆物より、熱時油脂若し	着色料	Annatto Extract	12	アナトー色素 (ベニノキの種		アナトー カロチノイド	※	着色料	Annatto Extract

	子の被覆物から得られた、ノルビキシン及びビキシンを主成分とするものをいう。）		カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素	くはプロピレングリコールで抽出して得られたもの、室温時へキサン若しくはアセトンで抽出し、溶媒を除去して得られたもの、又は熱時アルカリ性水溶液で抽出し、加水分解し、中和して得られたものである。主色素はビキシン及びノルビキシンである。黄色～橙色を呈する。				
	<u>アナトー色素 (ノルビキシン)</u>	<u>ノルビキシン</u>	<u>アナトー (ノルビキシン)</u>	※			<u>Annatto Extract (Norbixin)</u>	
	<u>アナトー色素 (ビキシン)</u>	<u>ビキシン</u>	<u>アナトー (ビキシン)</u>	※			<u>Annatto Extract (Bixin)</u>	
13	(略)							
14	(略)							
15	(略)							
16	(略)							
17	L-アラニン		アラニン	※	調味料強化剤		L-Alanine	
	<u>L-アラニン液</u>			※			<u>L-Alanine Solution</u>	
18	(略)							
19	(略)							
20	(略)							
21	(略)							
22	(略)							
23	(略)							
24	(略)							
25	(略)							
26	(略)							
27	イソアルファー苦味酸 (ホップの花から得られた、イソフムロン類を主成分とするものをいう。)	イソアルファー酸	ホップ	※	苦味料等		<u>Iso-<math>\alpha</math>-bitter Acids</u>	
28	イソマルトデキストラナーゼ			※	酵素		Isomaltodextranase	
29	(略)							
30	(略)							
31	イノシトール	イノシット			強化剤		Inositol	
	<u>myo-イノシトール</u>	<u>myo-イノシット</u>		※			<u>myo-Inositol</u>	
32	(略)							
33	(略)							
34	ウコン色素 (ウコンの根茎から得られた、クルクミンを主成分とするものをいう。)	<u>ターメリック色素</u> <u>クルクミン</u>	ウコン	※	着色料		Furmeric Oleoresin Curcumin	
35	ウルシロウ (ウルシの果実から得られた、グリセリンバル			※	ガムベース 光沢剤		Jrush Wax	

	子の被覆物から得られた、ノルビキシン及びビキシンを主成分とするものをいう。）		カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素					
	(新設)							
	(新設)							
13	(略)							
14	(略)							
15	(略)							
16	(略)							
17	L-アラニン		アラニン	※	調味料強化剤		L-Alanine	
	(新設)							
18	(略)							
19	(略)							
20	(略)							
21	(略)							
22	(略)							
23	(略)							
24	(略)							
25	(略)							
26	(略)							
27	イソアルファー苦味酸 (ホップの花から得られた、イソフムロン類を主成分とするものをいう。)	イソアルファー酸	ホップ	※ (令和3年6月17日以前に製造され、加工され、又は輸入されるものについては、なお従前の例によることができる。)	苦味料等		<u>Iso-<math>\alpha</math>-bitter acid</u>	
28	イソマルトデキストラナーゼ			※ (令和3年1月14日以前に製造され、加工され、又は輸入されるものについては、なお従前の例によることができる。)	酵素		Isomaltodextranase	
29	(略)							
30	(略)							
31	イノシトール	イノシット			強化剤		Inositol	
	(新設)							
32	(略)							
33	(略)							
34	ウコン色素 (ウコンの根茎から得られた、クルクミンを主成分とするものをいう。)	<u>クルクミン</u> <u>ターメリック色素</u>	ウコン	※	着色料		Furmeric Oleoresin Curcumin	
35	ウルシロウ (ウルシの果実から得られた、グリセリンバル				ガムベース 光沢剤		Jrush Wax	







118	高級脂肪酸 (動植物性油脂 又は動植物性硬 化油脂を加水分 解して得られた ものをいう。)		脂肪酸	動植物性油脂又は動植物性硬化油脂より、加 水分解したものより得られたものである。	製造用剤	higher Fatty Acid	118	高級脂肪酸 (動植物性油脂 又は動植物性硬 化油脂を加水分 解して得られた ものをいう。)		脂肪酸	※ (令和3年6月17日以前に製造され、加工さ れ、又は輸入されるものについては、なお従前 の例によることができる。)	製造用剤	higher fatty acid
	高級脂肪酸 (カプリル酸)		脂肪酸 (カプリ ル酸)	※		Higher Fatty Acid (Caprylic Acid)		(新設)					
	高級脂肪酸 (カプリン酸)		脂肪酸 (カプリ ン酸)	※		Higher Fatty Acid (Capric Acid)		(新設)					
	高級脂肪酸 (ステアリン 酸)		脂肪酸 (ステア リン酸)	※		Higher Fatty Acid (Stearic Acid)		(新設)					
	高級脂肪酸 (パルミチン 酸)		脂肪酸 (パルミ チン酸)	※		Higher Fatty Acid (Palmitic Acid)		(新設)					
	高級脂肪酸 (ベヘニン酸)		脂肪酸 (ベヘニ ン酸)	※		Higher Fatty Acid (Behenic Acid)		(新設)					
	高級脂肪酸 (ミリスチン 酸)		脂肪酸 (ミリス チン酸)	※		Higher Fatty Acid (Myristic Acid)		(新設)					
	高級脂肪酸 (ラウリン酸)		脂肪酸 (ラウリ ン酸)	※		Higher Fatty Acid (Lauric Acid)		(新設)					
119	香辛料抽出物 (アサノミ、ア サフェチダ、ア ジョワン、アニ ス、アンゼリ カ、ウイキョ ウ、ウコン、オ ールスパイス、 オレガノ、オレ ンジピール、カ ショウ、カッシ ア、カモミ ール、カラシナ、 カルダモン、カ レーリーフ、カ ンゾウ、キャラ ウエー、クチナ シ、クミン、ク レソン、クロー ブ、ケシノミ、 ケーパー、コシ ョウ、ゴマ、コ リアンダー、サ ッサfras、サ フラン、サボリ ー、サルビア、 サンショウ、シ ソ、シナモン、 ジャロット、ジ ュニバーベリ ー、ショウガ、 スターアニス、 スベアミント、 セイヨウワサ ビ、セロリー、 ソーレル、タイ ム、タマネギ、 タマリンド、タ ラゴン、チャイ ブ、ディル、ト	スパイス抽出物	香辛料 スパイス	※	苦味料等	Spice Extracts	119	香辛料抽出物 (アサノミ、ア サフェチダ、ア ジョワン、アニ ス、アンゼリ カ、ウイキョ ウ、ウコン、オ ールスパイス、 オレガノ、オレ ンジピール、カ ショウ、カッシ ア、カモミ ール、カラシナ、 カルダモン、カ レーリーフ、カ ンゾウ、キャラ ウエー、クチナ シ、クミン、ク レソン、クロー ブ、ケシノミ、 ケーパー、コシ ョウ、ゴマ、コ リアンダー、サ ッサfras、サ フラン、サボリ ー、サルビア、 サンショウ、シ ソ、シナモン、 ジャロット、ジ ュニバーベリ ー、ショウガ、 スターアニス、 スベアミント、 セイヨウワサ ビ、セロリー、 ソーレル、タイ ム、タマネギ、 タマリンド、タ ラゴン、チャイ ブ、ディル、ト	スパイス抽出物	香辛料 スパイス	アサノミ、アサフェチダ、アジョワン、アニ ス、アンゼリカ、ウイキョウ、ウコン、オレガ ノ、オールスパイス、オレンジピール、カショ ウ、カッシア、カモミール、カラシナ、カルダ モン、カレーリーフ、カンゾウ、キャラウエ ー、クチナシ、クミン、クレソン、クローブ、 ケシノミ、ケーパー、コショウ、ゴマ、コリア ンダー、サッサfras、サフラン、サボリー、 サルビア、サンショウ、シソ、シナモン、ジャ ロット、ジュニバーベリー、ショウガ、スター アニス、スベアミント、セイヨウワサビ、セロ リー、ソーレル、タイム、タマネギ、タマリ ンド、タラゴン、チャイブ、ディル、トウガラ シ、ナツメグ、ニガヨモギ、ニジェラ、ニンジ ン、ニンニク、バジル、バセリ、ハッカ、パニ ラ、パプリカ、ヒソップ、フェネグリーク、バ バーミント、ホースミント、マジョラム、ミョ ウガ、ラベンダー、リンデン、レモングラス、 レモンバーム、ローズ、ローズマリー、ローレ ル又はワサビより水、エタノール、二酸化炭素 若しくは有機溶剤で抽出して得られたもの、又 は水蒸気蒸留により得られたものである。	苦味料等	Spice extracts

<p>ウガラシ、ナツメグ、ニガヨモギ、ニジェラ、ニンジン、ニンニク、バジル、バセリ、ハッカ、バニラ、パブリカ、ヒソップ、フェネグリーク、ペパーミント、ホースミント、マジョラム、ミョウガ、ラベンダー、リンデン、レモングラス、レモンバーム、ローズ、ローズマリー、ローレル又はワサビから抽出し、又はこれを水蒸気蒸留して得られたものをいう。ただし、「ウコン色素」、「オレガノ抽出物」、「オレンジ色素」、「カラシ抽出物」、「カンゾウ抽出物」、「カンゾウ油性抽出物」、「クチナシ黄色素」、「クローブ抽出物」、「ゴマ油不けん化物」、「シソ抽出物」、「ショウガ抽出物」、「精油除去ウイキョウ抽出物」、「セイヨウワサビ抽出物」、「セージ抽出物」、「タマネギ色素」、「タマリンド色素」、「タマリンドシードガム」、「タンニン(抽出物)」、「トウガラシ色素」、「トウガラシ水性抽出物」、「ニガヨモギ抽出物」、「ニンジンカロテン」及び「ローズマリー抽出物」を除く。）</p>							<p>ウガラシ、ナツメグ、ニガヨモギ、ニジェラ、ニンジン、ニンニク、バジル、バセリ、ハッカ、バニラ、パブリカ、ヒソップ、フェネグリーク、ペパーミント、ホースミント、マジョラム、ミョウガ、ラベンダー、リンデン、レモングラス、レモンバーム、ローズ、ローズマリー、ローレル又はワサビから抽出し、又はこれを水蒸気蒸留して得られたものをいう。ただし、「ウコン色素」、「オレガノ抽出物」、「オレンジ色素」、「カラシ抽出物」、「カンゾウ抽出物」、「カンゾウ油性抽出物」、「クチナシ黄色素」、「クローブ抽出物」、「ゴマ油不けん化物」、「シソ抽出物」、「ショウガ抽出物」、「精油除去ウイキョウ抽出物」、「セイヨウワサビ抽出物」、「セージ抽出物」、「タマネギ色素」、「タマリンド色素」、「タマリンドシードガム」、「タンニン(抽出物)」、「トウガラシ色素」、「トウガラシ水性抽出物」、「ニガヨモギ抽出物」、「ニンジンカロテン」及び「ローズマリー抽出物」を除く。）</p>						
120 (略)							120 (略)						
121 (略)							121 (略)						
122 (略)							122 (略)						
123 (略)							123 (略)						

124	酵素処理レシチン (「植物レシチン」又は「卵黄レシチン」から得られた、ホスファチジルグリセロールを主成分とするものをいう。)		レシチン	※		乳化剤	Enzymatically Modified Lecithin	124	酵素処理レシチン (「植物レシチン」又は「卵黄レシチン」から得られた、ホスファチジルグリセロールを主成分とするものをいう。)		レシチン	「植物レシチン」又は「卵黄レシチン」とグリセリンの混合物に、ホスホリパーゼDを用いて得られたものである。主成分はホスファチジルグリセロールである。	乳化剤	Enzymatically modified lecithin
125	(略)							125	(略)					
126	(略)							126	(略)					
127	(略)							127	(略)					
128	(略)							128	(略)					
129	(略)							129	(略)					
130	(略)							130	(略)					
131	(略)							131	(略)					
132	(略)							132	(略)					
133	(略)							133	(略)					
134	(略)							134	(略)					
135	(略)							135	(略)					
136	(略)							136	(略)					
137	(略)							137	(略)					
138	コメヌカロウ (米ぬか油から得られた、リグノセリン酸ミリシルを主成分とするものをいう。)	コメヌカワックス ライスワックス	植物ワックス	※		ガムベース 光沢剤	Rice Bran Wax	138	コメヌカロウ (米ぬか油から得られた、リグノセリン酸ミリシルを主成分とするものをいう。)	コメヌカワックス ライスワックス	植物ワックス	イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) の種子より得られる米ぬか油より、分離して得られたものである。主成分はリグノセリン酸ミリシルである。	ガムベース 光沢剤	Rice bran wax
139	(略)							139	(略)					
140	サトウキビロウ (サトウキビの茎から得られた、パルミチン酸ミリシルを主成分とするものをいう。)	カーンワックス ケーンワックス	植物ワックス	※		ガムベース 光沢剤	Cane Wax	140	サトウキビロウ (サトウキビの茎から得られた、パルミチン酸ミリシルを主成分とするものをいう。)	カーンワックス ケーンワックス	植物ワックス	イネ科サトウキビ ( <i>Saccharum officinarum</i> LINNE) の茎の搾汁残渣より、分離、精製して得られたものである。主成分はパルミチン酸ミリシルである。	ガムベース 光沢剤	Cane wax
141	サバクヨモギシードガム (サバクヨモギの種皮から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	アルテミシアシードガム サバクヨモギ種子多糖類		※		製造用剤 増粘安定剤	Artemisia Seed Gum	141	サバクヨモギシードガム (サバクヨモギの種皮から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	アルテミシアシードガム サバクヨモギ種子多糖類		キク科サバクヨモギ ( <i>Artemisia halodendron</i> TURCZ. ex BESS., <i>Artemisia ordosica</i> KRASCHEN., <i>Artemisia sphaerocephala</i> KRASCH) の種子の外皮を、脱脂、乾燥して得られたものである。主成分は、 $\alpha$ -セルロースを基本骨格に持つ、中性多糖類及び酸性多糖類である。	製造用剤 増粘安定剤	Artemisia sphaerocephala seed gum Artemisia seed gum
142	(略)							142	(略)					
143	(略)							143	(略)					
144	(略)							144	(略)					
145	(略)							145	(略)					
146	シェラック (ラックカイガラムシの分泌液から得られた、アレウリチン酸とシェロール酸又はアレウリチン酸とジャラール酸のエステルを主成分とするものをいう。)	セラック		(削除)		ガムベース 光沢剤	Shellac	146	シェラック (ラックカイガラムシの分泌液から得られた、アレウリチン酸とシェロール酸又はアレウリチン酸とジャラール酸のエステルを主成分とするものをいう。)	セラック		※	ガムベース 光沢剤	Shellac
	シェラック (白シェラック)	セラック(白セラック)	白シェラック 白セラック	※			Shellac(White Shellac)		白シェラック		白セラック 白ラック	※		
	シェラック (精製シェラック)	セラック(精製セラック)	精製シェラック 精製セラック	※			Shellac(Purified Shellac)		精製シェラック		精製セラック	※		















346	(略)								
347	(略)								
348	ルチン (抽出物) (アズキの全草、エンジュのつぼみ若しくは花又はソバの全草から得られた、ルチンを主成分とするものをいう。)		<a href="#">フラボノイド</a> <a href="#">ルチン</a> <a href="#">アズキ全草抽出物</a> <a href="#">エンジュ抽出物</a> <a href="#">ソバ全草抽出物</a>	※	酸化防止剤 着色料	<a href="#">Rutin</a> <a href="#">(Extract)</a>			
	<a href="#">(削除)</a>								
	<a href="#">(削除)</a>								
	<a href="#">(削除)</a>								
349	(略)								
350	レイシ抽出物 (マンネンタケの菌糸体若しくは子実体又はその培養液から抽出して得られたものをいう。)	マンネンタケ抽出物	レイシ	サルノコシカケ目マンネンタケ ( <i>Ganoderma lucidum</i> KARST.) の菌糸体若しくは子実体、又はその培養液より、水、エタノール又は二酸化炭素で抽出して得られたものである。	苦味料等	<a href="#">Mannentake</a> <a href="#">Extract</a>			
	<a href="#">レイシ抽出物 (子実体)</a>	<a href="#">マンネンタケ抽出物 (子実体)</a>	<a href="#">レイシ (子実体)</a>	※		<a href="#">Carpophore</a> <a href="#">Derived</a> <a href="#">Mannentake</a> <a href="#">Extract</a> <a href="#">(Fruiting body)</a>			
351	(略)								
352	(略)								
353	(略)								
354	(略)								
355	(略)								
356	ロシン (マツの分泌液から得られた、アビエチン酸を主成分とするものをいう。)	ロジン		※	ガムベース	Rosin			
357	ローズマリー抽出物 (マンネンロウの葉又は花から得られた、カルノシン酸、カルノソール及びロスマノールを主成分とするものをいう。)	マンネンロウ抽出物		シソ科マンネンロウ ( <i>Rosmarinus officinalis</i> LINNE) の葉又は花より、二酸化炭素、温時～熱時含水エタノール若しくはエタノールで抽出して得られたもの、又は温時～熱時ヘキサソ、メタノール若しくは含水メタノールで抽出し、溶媒を除去して得られたものである。有効成分は、フェノール性ジテルペノイド (ロスマノール、カルノソール及びカルノシン酸等) である。	酸化防止剤	<a href="#">Rosemary</a> <a href="#">Extract</a>			
	<a href="#">ローズマリー抽出物 (水溶性)</a>	<a href="#">マンネンロウ抽出物 (水溶性)</a>		※		<a href="#">Rosemary</a> <a href="#">Extract (Water Soluble)</a>			
	<a href="#">ローズマリー抽出物 (非水溶性)</a>	<a href="#">マンネンロウ抽出物 (非水溶性)</a>		※		<a href="#">Rosemary</a> <a href="#">Extract (Water Insoluble)</a>			

346	(略)								
347	(略)								
348	ルチン (抽出物) (アズキの全草、エンジュのつぼみ若しくは花又はソバの全草から得られた、ルチンを主成分とするものをいう。)		<a href="#">フラボノイド</a> <a href="#">ルチン</a>		酸化防止剤 着色料	<a href="#">Rutin</a> <a href="#">(extract)</a>			
	<a href="#">エンジュ抽出物</a>			※		<a href="#">Enju Extract</a> <a href="#">Japanese</a> <a href="#">Pagoda Tree</a> <a href="#">Extract</a>			
	<a href="#">アズキ全草抽出物</a>					<a href="#">マメ科アズキ (<i>Azukia angularis</i> OHWI) の全草より、水又はエタノールで抽出して得られたものである。主成分はルチンである。</a>			<a href="#">Azuki extract</a>
	<a href="#">ソバ全草抽出物</a>					<a href="#">タデ科ソバ (<i>Fagopyrum esculentum</i> MOENCH) の全草より、水又はエタノールで抽出して得られたものである。主成分はルチンである。</a>			<a href="#">Buckwheat extract</a>
349	(略)								
350	レイシ抽出物 (マンネンタケの菌糸体若しくは子実体又はその培養液から抽出して得られたものをいう。)	マンネンタケ抽出物	レイシ	サルノコシカケ目マンネンタケ ( <i>Ganoderma lucidum</i> KARST.) の菌糸体若しくは子実体、又はその培養液より、水、エタノール又は二酸化炭素で抽出して得られたものである。	苦味料等	<a href="#">Mannentake</a> <a href="#">extract</a>			
	<a href="#">(新設)</a>								
351	(略)								
352	(略)								
353	(略)								
354	(略)								
355	(略)								
356	ロシン (マツの分泌液から得られた、アビエチン酸を主成分とするものをいう。)	ロジン		マツ科マツ ( <i>Pinus palustris</i> MILL.) の樹皮の分泌液より、低沸点部を蒸留により除去して得られたものである。主構成成分はアビエチン酸である。	ガムベース	Rosin			
357	ローズマリー抽出物 (マンネンロウの葉又は花から得られた、カルノシン酸、カルノソール及びロスマノールを主成分とするものをいう。)	マンネンロウ抽出物		シソ科マンネンロウ ( <i>Rosmarinus officinalis</i> LINNE) の葉又は花より、二酸化炭素、温時～熱時含水エタノール若しくはエタノールで抽出して得られたもの、又は温時～熱時ヘキサソ、メタノール若しくは含水メタノールで抽出し、溶媒を除去して得られたものである。有効成分は、フェノール性ジテルペノイド (ロスマノール、カルノソール及びカルノシン酸等) である。	酸化防止剤	<a href="#">Rosemary</a> <a href="#">extract</a>			
	<a href="#">(新設)</a>								
	<a href="#">(新設)</a>								

※食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）第2添加物の部D成分規格・保存基準各条の規定に従う。

なお、組換えDNA技術によって得られた生物を利用して製造された添加物の場合は、厚生労働大臣が定める安全性審査の手続を経た旨が公表されておかなければならない。

別添 添加物 2-2 (略)

別添 2-3 一般に食品として飲食に供されている物であって添加物として使用される品

目リスト

品名		簡略名又は類別名	基原・製法・本質	用途	備考
名称	別名				
アカキヤベツ色素	ムラサキキヤベツ色素	アカキヤベツ アントシアニン アントシアニン色素 野菜色素	※	着色料	Red Cabbage Color
(略)					
カゼイン	酸カゼイン	乳たん白	※	製造用剤	Casein
(略)					
ブラックカーラント色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	※	着色料	Black Currant Color
(略)					

※食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）第2添加物の部D成分規格・保存基準各条の規定に従う。

別添 栄養成分等の分析方法等 (略)

別添 アレルゲンを含む食品に関する表示

別表 1 特定原材料等の範囲 (略)

別表 2 特定原材料等由来の添加物についての表示例

1 特定原材料

特定原材料の名称	区分	添加物名	特定原材料の表示	備考
(略)				
小麦	(略)			
そば	既存添加物	<u>ルチン(抽出物)</u>	(略)	
卵	既存添加物	<u>卵殻焼成カルシウム</u>	(略)	
乳及び乳製品	既存添加物	<u>乳清焼成カル</u>	(略)	

※食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）第2添加物の部D成分規格・保存基準各条の規定に従う。

なお、組換えDNA技術によって得られた生物を利用して製造された添加物の場合は、厚生労働大臣が定める安全性審査の手続を経た旨が公表されておかなければならない。

別添 添加物 2-2 (略)

別添 2-3 一般に食品として飲食に供されている物であって添加物として使用される品

目リスト

品名		簡略名又は類別名	基原・製法・本質	用途	備考
名称	別名				
アカキヤベツ色素	ムラサキキヤベツ色素	アカキヤベツ アントシアニン アントシアニン色素 野菜色素	アブラナ科キヤベツ (Brassica oleracea LINNE var. capitata DC.) の赤い葉 (赤キヤベツ、紫キヤベツ) より、煮沸時弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はシアニンシアシルグリコシドである。赤色～紫赤色を呈する。	着色料	Red cabbage colour
(略)					
カゼイン	酸カゼイン	乳たん白	生乳又は脱脂乳より、酸処理による沈殿によって得られたタンパク質である。	製造用剤	Casein
(略)					
ブラックカーラント色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	ユキノシタ科クロフサスグリ (Ribes nigrum LINNE) の果実より、搾汁したものを、又は室温時～煮沸時水若しくは弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はフルボイニジン-β-D-グルチノシド等である。赤色～青色を呈する。	着色料	Black currant colour
(略)					

(新設)

別添 栄養成分等の分析方法等 (略)

別添 アレルゲンを含む食品に関する表示

別表 1 特定原材料等の範囲 (略)

別表 2 特定原材料等由来の添加物についての表示例

1 特定原材料

特定原材料の名称	区分	添加物名	特定原材料の表示	備考
(略)				
小麦	(略)			
そば	既存添加物	<u>ルチン(抽出物)(ソバ全草抽出物)</u>	(略)	
卵	既存添加物	<u>焼成カルシウム(卵殻焼成カルシウム)</u>	(略)	
乳及び乳製品	既存添加物	<u>焼成カルシウ</u>	(略)	

		<u>シウム</u>		
(略)				
2 特定原材料に準ずるもの				
特定原材料に準ずるものの名称	区分	添加物名	特定原材料に準ずるものの表示	備考
(略)				
<u>(削除)</u>				
(略)				
大豆	既存添加物	ばい煎ダイズ抽出物	<u>ばい</u> 煎ダイズ抽出物	(略)
(略)				
別表3 特定原材料等の代替表記等方法リスト (略)				
別添 アレルゲンを含む食品の検査方法～別添 Shellfish Growing Areas Classified for Harvest for Human Consumption in Accordance with Regulation 48 of the Animal Products (略)				

		<u>ム(乳清焼成カルシウム)</u>		
(略)				
2 特定原材料に準ずるもの				
特定原材料に準ずるものの名称	区分	添加物名	特定原材料に準ずるものの表示	備考
(略)				
<u>牛肉</u>	<u>既存添加物</u>	<u>フェリチン</u>	<u>フェリチン(牛由来)</u> <u>鉄たん白(牛由来)</u> <u>鉄たん白質(牛由来)</u>	<u>真皮層を含まない内臓由来のものは特定原材料等の表示不要</u>
(略)				
大豆	既存添加物	ばい煎ダイズ抽出物	<u>焙煎</u> ダイズ抽出物	(略)
(略)				
別表3 特定原材料等の代替表記等方法リスト (略)				
別添 アレルゲンを含む食品の検査方法～別添 Shellfish Growing Areas Classified for Harvest for Human Consumption in Accordance with Regulation 48 of the Animal Products (略)				